にし 西

■編集
西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641−2400　内線224〜227　FAX 641−2405
◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時〜
◎西区ホームページ http://www.city.sapporo.jp/nishi/

まちの人

◎区民のページ　2006・11

スポーツクライミングの世界ユース選手権に出場した手稲東中学校３年生

杉本（すぎもと）　怜（れい）君（15）

○スポーツクライミングとは
　岩壁や人工壁にある突起物を利用して、いかに高く登るかを競うもの。筋力や柔軟性などの身体的な要素だけではなく、壁の攻略方法を考える頭脳的な要素も求められるスポーツ。

■人工壁の壁から天井に登る杉本君

世界大会優勝を目指して

「みんなにも登ったときの気持ち良さを体験してほしい」と話すのは、西町在住の杉本君。今年八月、オーストリアで開かれたスポーツクライミングの世界ユース選手権に、北海道から初めて出場。十四・十五歳の部（ユースB）で、参加者約六十人中の十三位と健闘しました。

　そんな杉本君がこの競技と出会ったのは小学校三年生のとき。豊平区にある北海道立総合体育センター（きたえーる）に人工壁があることを知り、登りに行ったことがきっかけでした。もともと高い所に登るのが好きで、幼いころから親と一緒に山登りをしていた杉本君は、すぐにその魅力に引き込まれました。

　その数カ月後には、初めて競技会に出場。中学生、高校生らに混じって登りましたが、結果は下から二番目。そのときの悔しい思いが、競技会に出て実力を試すことの面白さに変わっていったそうです。

　そんな杉本君の練習は「たくさんの壁に登ること」。実際に壁を登り込むことで、体の動かし方が分かるといいます。

　昨年八月には、国内大会のジュニアオリンピックカップに初出場でユースB優勝。十二月にはアジアユース選手権香港大会で同二位に入賞して、世界ユース選手権の日本代表に選ばれました。

　今年の国内大会でも上位入賞を果たし、万全の状態で臨んだ世界ユース選手権でしたが、惜しくも決勝戦へ進めませんでした。「自分と世界のレベルの違いを感じました。来年こそ決勝戦に進みたい」と闘志を燃やしています。

　将来の夢は「世界レベルのプロクライマーになること」と真剣に話す杉本君。これからも世界を目指して練習に励みます。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがき、ファクス、Eメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係（上欄）へ。

西区を支えた産業の歴史

屯田兵が琴似に入植し、百三十年以上が過ぎました。自給自足を目指し、試行錯誤を繰り返して開拓を行った先人の苦労を、旧琴似町を中心とした産業の変遷からご紹介します。

▲ＪＲ琴似駅北側に建つレンガ館。かつては食品工場だった（左下）

屯田兵と開拓使

屯田兵は、北海道の警備と開拓のために設けられた屯田制の兵（広辞苑第五版より）のことです。明治二年、諸外国などの脅威から北海道を守り、ほとんど未開の地であった北海道を開拓するため設置された開拓使※が、屯田兵を置き、開拓を委ねたのです。

この屯田兵は、明治八年の琴似への入植から始まりました。琴似の屯田兵は、主に旧仙台藩士や旧会津藩士からなり、合計二〇八戸が現在の琴似に屯田兵村をつくりました。

養蚕と麻作り

明治三年、開拓使は仙台から持ち込んだ蚕を野桑で養ってみたところ予想以上に繭ができたので、当時最も活気のある産業であった養蚕に力を入れ始めました。明治十年には琴似にも養蚕室ができ、明治十二年には琴似の収量は札幌の全収量の三分の一を占めていました。しかし、桑苗を移植した上、当時は他の作物に肥料を施すことがないのに、馬糞、人糞などの肥料をやり、冬には冬囲いをしなければならないなど、手間の割に収支が合わず次第に縮小していきました。

同じころ、北海道の漁業の漁網を毎年大量に本州から買い入れていたので、この漁網製作を開拓者の冬の副業にさせ、その原料の大麻を夏に耕作させようと開拓使は考えました。

明治七年八月に開拓使は製麻奨励の方針を発表し、琴似では明治十一年から耕作が始まりました。最初は大麻の出来も非常によく、二十一年頃には栽培面積が約六十ヘクタールに達し、漁網や麻裏草履などを作っていました。しかし、元来大麻は非常に地力を消耗させるため、次第に成長が悪くなった上、周囲の森林がなくなって風当たりが強くなり風害を受けるようになりました。そのため明治二十二年から二年連続でフランス種を輸入しましたが発芽が悪く、大麻耕作は急激に減少していきました。

▲明治８年中央区北１西８に設置された札幌養蚕室（北海道大学付属図書館蔵）

※樺太開拓使が置かれた明治３年２月～４年８月までは、北海道開拓使と称した。

亜麻耕作に賭ける

続いて登場したのが亜麻作りです。開拓使では外国人技師らから亜麻が有用作物と聞き、明治八年には札幌にあった官園にアメリカ種の亜麻をまいています。屯田兵でも、明治十三年に開拓使長官黒田清隆がロシアから持ち帰った亜麻を試作させましたが、この時は製麻の見通しもなく、倉庫に積んでいただけでした。明治十五年、フランスから亜麻紡績を学んで帰国した内務省技師の吉田健作がこれを見て、製麻工業を起こすべきと力説。ベルギーから亜麻耕作の指導者を招いて、明治二十年五月に北海道製麻株式会社を設立しました。

琴似でも明治二十年から本格的な栽培にかかり、二十四年にはすでに約五十八㌶の亜麻耕作が行われるようになりました。

当時亜麻耕作が盛大になった理由は、土地が耕作に適し収益の多いことにもよりますが、亜麻は会社側で高値で作付契約した上、種子を貸すという方法だったため収入が安定していたともいえます。また、明治二十三年に新琴似製線所ができ、明治三十八年ころには琴似といえば亜麻の主産地といわれるようになりました。

北海道の亜麻耕作面積は明治二十年に約二十㌶であったものが、二十七年には五十倍の約千㌶、大正三年の第一次世界大戦により一万㌶を突破するという躍進振りでした。この大戦を契機に道内各地で製麻工場が乱立する状態になり、琴似でも北八軒に日本製麻株式会社の工場ができ、亜麻耕作に拍車が掛かりました。しかし、大戦後の経済不況で亜麻の価格は暴落し、急速に姿を消していきました。

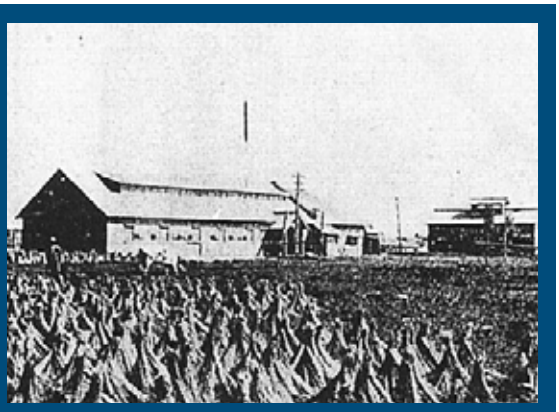
また、日露戦争で、開拓当初は問題にされなかった燕麦が日本軍の軍馬のえさとして買い上げられるようになり、明治末期には燕麦も耕作されるようになったのです。

役場の移転と試験場の誘致

日露戦争が終わり琴似屯田の後備役も満期となり、明治三十九年、篠路村の篠路兵村の全部を琴似屯田兵村の管下に編入し、現在の琴似小学校（琴似二―七）の場所に琴似村役場が置かれました。その建物は屯田兵時代から使われていたもので傷みが激しく、何度か移転改築が検討されました。しかし、新琴似を含め三つの兵村が一つの自治村に含まれたため、役場の位置をめぐって、お互いに譲らず、分村願いが出されるという事態にまで発展してしまいました。三つの兵村はおのおの出身地も入地年代も違い、気質的にも相当の隔たりがある上、各兵村にはそれぞれの公有財産があったので、利害関係も一致しなかったからです。

四代目村長となった清水涼は、大局的見地から、行政の中心は交通機関の中心に置くべきであると考え、現在の八軒まちづくりセンター（八軒一西一）の場所に移転を提案。大正九年十月に新庁舎が完成し、長い間の懸案を見事に解決することができたのです。

また清水村長時代の大正十一年には、元北大農場の裏手にあった農事試験場の本場を琴似に移す計画のあることを聞き、地主との間に条件付承諾を求め、約四十㌶の土地を用意し、農事試験場の移設ばかりでなく、工業試験場の新設にも成功し、琴似の発展に大きな影響をもたらしました。



▶日本製麻株式会社琴似繊維工場

▶琴似村役場

▶大正九年琴似村役場落成式に集まった村会議員。前列中央が清水村長

▶大正十四年琴似村八軒に移転した北海道農事試験場

農業・工業試験場

札幌付近における農業試験場は、明治四年につくられた開拓使の札幌官園に始まり、その後、明治九年に設置された札幌農学校が、あらゆる北海道の農業の試験場でもありました。明治三十四年、札幌農学校の一部（北区北十八西十一）に、北海道庁が全道を系統的に開発する農事試験場（後に農業試験場に改称）を創立しました。ここを中心に道内農産物の品種改良や農産製造に関する試験が拡大されていきました。大正十一年、従来の用地と庁舎では手狭になり、現農試公園付近に移転が決まり、大正十四年に完成しました。農業試験場はその後昭和四十一年羊ケ丘と長沼町に移転するまで置かれていました。

農業試験場ができてからは、新品種の導入、農業技術の指導などを受け、琴似付近は札幌市の野菜供給地としての性格を強めていきます。その後、円山朝市が開設されてからは、野菜栽培に拍車が掛かりました。

工業試験場は、道内中小工場の技術向上とその研究成果の普及を図るため、大正十一年に設立認可を受けました。大正十二年、醸造と窯業の試験・研究から始まり、後に化学工業、機械金属、工芸、包装・食品、工業装置などの分野に及びました（昭和五十二年北区北十九西十一に移転）。

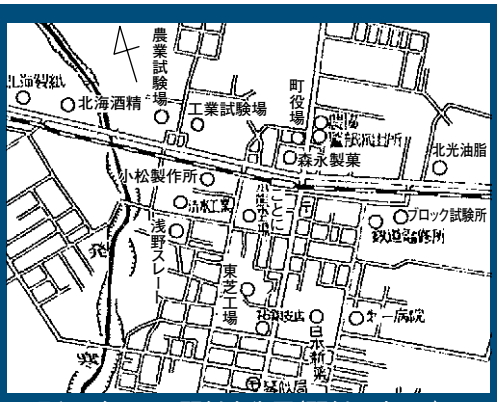
工業試験場の設置後は、琴似地区は日本製麻、土屋鉄工場、小熊製材工場など大規模な工場が続々と設立され、工業地帯としての性格がはっきりしてきました。それは札幌小樽間に位置していて、鉄道の沿線であり、しかも電力の利用が容易であり、札幌市内よりも税金が安く、工場敷地を得るのにも容易であるなどによるものです。

このように農業試験場・工業試験場の誘致の成功は、地元農村の技術的進歩や農村の工業化のほか、札幌市の膨張発展に伴う住宅街形成の契機をつくったことなど、その影響は大きいものでした。

［参考文献］琴似町史、郷土史八軒のあゆみ

工業地帯の面影

▲大正12年に開場した北海道工業試験場



▲昭和30年ころの琴似市街図（琴似町史より）

▲キャラメルなどを作っていた森永製菓の工場（昭和25～50年まで操業）

▲昭和４年に建設された日本食品製造合資会社。左の工場はレンガ館として保存されている

▲土屋鉄工場

広　告　欄

西区からのお知らせ

11月11日からの内容です

人　口　208,645人　男　97,753人
（前月比＋93）　女　110,892人
世帯数　92,036世帯（前月比＋74）
（平成18年10月1日現在）

西区民シアター

演目　かちかち山裁判。
出演　劇団銀の会。
日時　11月18日(土)。開演①午後2時②午後4時（開場は共に開演の30分前）。
会場　ターミナルプラザことにパトス（琴似1−4地下鉄琴似駅地下2階）。
入場料　一般前売り500円（当日700円）、中学生以下前売り300円（当日500円）。前売り券はターミナルプラザことにパトスで発売中。
詳細　西区地域振興課TEL(641)2400内線237

第20回西区少年少女相撲大会

日時　11月26日(日)　受け付け＝午後1時15分から。
会場　西区民センター（琴似2−7）。
対象　西区在住の小学生。
種目　①個人戦（学年別・男女別トーナメント戦）②団体戦3人制（対抗戦のため、なるべく5・6年生）。
費用　無料。
申込　11月17日(金)までに電話または直接左記へ。
申込先　西地区相撲連盟事務局（八軒9西1−1−2）森本直博（なおひろ）さん宅TEL(631)6775。
詳細　西区地域振興課TEL(641)2400内線237

夜間・休日納税相談

市税の納付はお済みですか。平日の日中にお越しになれない方のために**夜間・休日納税相談窓口**を開設しますので、ご利用ください。
夜間相談日時　11月27日(月)〜12月1日(金)いずれも午後8時まで。
休日相談日時　12月2日(土)、3日(日)共に午前9時〜午後4時。
会場　西区役所（琴似2−7）2階③番窓口（庁舎裏側職員通用口からお入りください）。
必要書類　納税通知書、督促状、または催告書。
詳細　西区納税課TEL(641)2400（代表）

西区在宅ケア連絡会第100回記念 公開シンポジウム

内容　障がいを持つ人や高齢者が最期まで地域で生活していける社会を考えます。
日時　11月21日(火)午後6時30分から。
会場　西区民センター（琴似2−7）。
費用・申込　無料。不要。
詳細　坂本医院TEL(621)0808、西区保健福祉課TEL(641)2400内線352・625

子育て情報ダイヤルがスタート（試行）

「子どもと一緒に遊びに行ける場所」、「子育て相談ができる所」など子育て支援サービスや関係施設の情報を提供する子育て情報ダイヤルサービスを11月1日から開始します。

子育て情報ダイヤル　TEL(222)4894（札幌市コールセンター）。
時間　午前8時〜午後9時（年中無休）。

西区タウントーク〜あなたの街で市長と語ろう！

西区のまちづくり活動をはじめ、市政全般について意見交換をします。事前に提出いただいたご意見・ご質問にお答えするほか、自由な意見交換の時間もありますので、ぜひ、ご参加ください。

日時　11月18日(土)午後2時〜3時30分。
会場　西区民センター3階区民ホール（琴似2−7）。
対象　西区在住または通勤・通学の方。
申込　不要。会場は駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。
詳細　西区総務企画課広聴係　TEL(641)2400内線227

広　告　欄

西野地区センター講座

内容　下表1の通り。
対象　①簡単な文字入力、マウス操作のできる方。
申込　11月14日(火)午前9時～正午に電話で（来館不可）。先着順。
申込先・詳細　西野地区センター（西野4-2）TEL(666)5550

はちけん地区センター講座

内容　下表2の通り。
対象　①小中学生とその保護者②メールに興味のあるパソコン初心者。
申込　①11月13日(月)から②11月10日(金)から受講料を添えて直接来館。先着順。
申込先・詳細　はちけん地区センター（八軒6西2）TEL(611)0966

はっさむ地区センター講座

内容　下表3の通り。
申込　11月21日(火)～24日(金)(23日(祝)は除く)に電話で。先着順。
申込先・詳細　はっさむ地区センター（発寒10-4）TEL(662)8411

西保健センターから

①父親教室
内容　講話、グループ体験。
日時　11月16日(木)午後6時30分～8時30分。
会場　西区民センター（琴似2-7）。
対象　2月～4月に初めて出産予定の夫婦。
定員・費用　50組。無料。
申込　11月11日(土)～14日(火)に市コールセンターへ電話で。多数時抽選。落選者には西保健センターから連絡。

②プレママクッキング
内容　講話、調理実習。
日時　11月22日(水)午後1時30分～3時30分。
会場　西区民センター。
対象　西区在住の初妊婦の方。
定員・費用　20人。無料。
申込　11月13日(月)～19日(日)に市コールセンターへ電話で。多数時抽選。落選者には西保健センターから連絡。

③市民健康講座～虫歯予防とお口の健康維持
内容　就学前の手入れについて歯科医師による講話、口の中の健康チェック。
日時　11月15日(水)午後1時～3時。
会場　西保健センター（琴似2-7）。
対象　西区に在住か通勤の就学前の子どもを持つ保護者、幼稚園・保育園の職員など。
費用・申込　無料。不要。

④市民健康講座～お薬代は安くできるか?
内容　薬剤師による講話。
日時　11月16日(木)午前10時～11時30分。
会場　西保健センター。
費用・申込　無料。不要。

⑤西区児童虐待予防・防止ネットワーク研修会
内容　講演「子どもと親を地域で支える」。
日時　11月27日(月)午後3時～4時30分。
会場　西保健センター。
費用・申込　無料。不要。
申込先・詳細　①②は市コールセンターTEL(222)4894③④⑤は西保健センターTEL(621)4241

■表1　西野地区センター講座

講座名	日時・曜日	定員 回数	※1 費用
①パソコン教室デジカメ入門	12月6日～9日(水・木・金・土) 午後1時30分～3時30分	20人 全4回	3,800円
②メイクアップレッスン ～5歳若返るテクニック～	12月6日・13日(水) 午後1時～3時	20人 全2回	1,300円
③手打ちそば	11月28日(火) 午後1時～4時	12人 全1回	2,000円
※1　教材費含む。			

■表2　はちけん地区センター講座

講座名	日時・曜日	定員 回数	費用
①親子で太極拳	12月3日～平成19年2月18日(日) 午後2時～4時	20組 全5回	4,000円 (1組)
②初級パソコン講座 ～楽しいメール～	12月5日～26日(火) 午後6時30分～8時30分	12人 全4回	※1 5,000円
※1　教材費含む。			

■表3　はっさむ地区センター講座

講座名	日時・曜日	定員	費用
①おせち料理	12月6日(水) 午前9時30分～午後0時30分	12人	2,900円
②クリスマス用飾りつけ	12月7日(木) 午前10時～正午	計16人	2,700円
③オリジナル洋風しめ飾り			
④手打ちそばとつゆの作り方	12月8日(金) 午後6時～9時	12人	2,100円

山の手図書館から

①絵本の読み聞かせ会
日時 11月14日(火)、28日(火)、12月5日(火)。いずれも午後3時～3時30分。
②子ども映画会
日時・内容 12月7日(木)午後3時30分～4時＝「雪うさぎと子供たち」ほか。
※休館のお知らせ
11月16日(木)～27日(月)は蔵書一斉点検のため休館します。
詳細 山の手図書館（山の手4－2）TEL(644)6822

ハッピー子育て2006

内容 ①音楽ステージショー②講演・シンポジウム。
日時 11月26日(日)①午前10時30分～11時30分（午前10時開場）②午後1時30分～4時30分（午後1時15分開場）。
会場 生涯学習総合センター（ちえりあ）（宮の沢1－1）。
対象 ①幼児とその保護者②小学生以上の子どもを持つ保護者。共に無料託児あり。
定員・費用 ①なし。100円（2歳以上）②申し込み先着200人。無料。
申込 11月25日(土)までに左記に電話または直接来館。
申込先・詳細 宮の沢児童会館TEL(666)5323、発寒児童会館TEL(666)0206、発寒北児童会館TEL(664)9710、八軒児童会館TEL(631)7061、八軒北児童会館TEL(644)3643、発寒小ミニ児童会館TEL(669)1218

西区体育館・温水プールから

①体育館スポーツ教室
内容 **左表**の通り。
申込 11月26日(日)～12月2日(土)午前9時～午後9時に直接来館するか電話で。定員を超えた場合、12月4日(月)に抽選。直接来館するか電話で結果を確認してください。
②水泳教室
1月上旬より順次開講する、成人、幼児、少年少女、親子、それぞれを対象とした水泳教室の受講生を募集します。コースなどは左記にお問い合わせください。
申込 11月21日(火)～26日(日)。往復はがきでの応募か、返信用のはがきを持参の上、直接来館。
申込先・詳細 西区体育館・温水プール（〒063－0825発寒5－8）TEL(662)2149

■西区体育館スポーツ教室

対象	教室名		時間帯	期間・曜日・回数	定員	受講料※1
一般	卓球	入門	午前9時30分～11時	1月10日～3月14日（水） 全10回	各30人	6,100円（4,800円）
		初級	午前11時～午後0時30分			
		中級	午前9時30分～11時	1月9日～2月8日（火）/（木） 全10回		
	テニス	入門	午後3時～4時30分	1月10日～3月14日（水） 全10回	各10人	7,400円（6,000円）
		初級	午後1時～2時30分	1月18日～3月22日（木） 全10回		
		初中級（週1）	午後2時30分～4時			
		初中級（週2）	午後1時～2時30分	1月9日～2月9日（火）/（金） 全10回		
		中級	午後2時30分～4時			
	バドミントン	入門	午前9時30分～11時	1月10日～3月14日（水） 全10回	30人	6,100円（4,800円）
		初級	午前11時～午後0時30分	1月10日～3月14日（水） 全10回	15人	
	ソフトテニス	初中級	午後1時～2時30分	1月10日～3月14日（水） 全10回	10人	7,400円（6,000円）
	かんたんパワーヨガA		午前9時50分～10時50分	1月16日～3月20日（火） 全10回	各30人	5,100円（4,100円）
	パワーヨガB		午前11時30分～午後0時30分			
	ピラティス・ボールシェイプ		午後1時～2時10分			
	はじめてエアロ		午後1時30分～2時30分	1月18日～3月22日（木） 全10回		
	からだにやさしい健康体操		午後1時～2時30分	1月19日～3月23日（金） 全10回		
	健美操		午前11時～午後0時30分			
5歳～6歳	キッズ新体操A		午後2時～3時	1月18日～3月22日（木） 全10回	各10人	6,100円
	キッズ新体操B		午後3時～4時			
	キッズヒップホップ		午後3時～4時	1月18日～3月22日（木） 全10回	20人	6,100円
小1～小4	ジュニア新体操（木）		午後4時～5時30分	1月18日～3月22日（木） 全10回	各10人	7,400円
	ジュニア新体操（金）		午後4時～5時30分	1月19日～3月23日（金） 全10回		
小1～小6	ジュニアヒップホップ		午後4時15分～5時15分	1月18日～3月22日（木） 全10回	20人	6,100円
	少年少女卓球		午後4時15分～5時45分	1月10日～3月14日（水） 全10回	10人	7,400円
小3～小6	少年少女バドミントン（火）		午後4時15分～5時45分	1月16日～3月20日（火） 全10回	各15人	6,100円
	少年少女バドミントン（金）		午後4時15分～5時45分	1月19日～3月23日（金） 全10回		
	サロンフットボール		午後4時15分～5時45分	1月16日～2月15日（火）/（木） 全10回	30人	
	少年少女初心者ソフトテニス		午後4時15分～5時45分	1月18日～3月22日（木） 全10回	20人	7,400円

※ 定員に満たない場合は、中止することがあります。
※1 受講料のほかに毎回施設利用料が必要。受講料の（ ）内は、高齢の方（65歳以上）および身体に障がいがある方の料金。

第29回西区たのしいオーケストラコンサート

内容　小中学生に親しみやすい曲目を中心に演奏。
出演　HBCジュニアオーケストラ。
日時　12月2日(土)午後2時開演（午後1時30分開場）。
会場　西区民センター（琴似2-7）。
費用・申込　無料。不要。
詳細　西区民センターTEL(641)4791

西野地区健康講座

内容　室内でできる簡単な運動実技。
日時　11月17日(金)午前10時～正午。
会場　昭和会館（西野6-3）。
対象　西野、福井、平和、小別沢周辺に在住の方。
費用・申込　無料。不要。
詳細　西野まちづくりセンターTEL(663)0360、西野連合町内会衛生部長宮本(みやもと)さん宅TEL(661)4511、昭和連合町内会衛生部長桂下(かつらした)さん宅TEL(666)5430

投票所変更のお知らせ

西区の一部地域の投票所が次の通り変わります。
選挙の際にお手元に届く投票所案内はがきの表面に、投票所の名称および所在地が印刷されます。

変更となる地域	変更後の投票所
八軒3条東1丁目、八軒4条東1・2丁目、八軒5条東1・2丁目	八軒小学校（八軒4条西1丁目）
八軒1条西4丁目、八軒2条西4丁目、八軒3条西3～5丁目、八軒4条西3～6丁目、八軒5条西3～8丁目（7丁目は欠く）	八軒西小学校（八軒3条西5丁目）
発寒10条6丁目、発寒10条11～14丁目、発寒11条5・6丁目、発寒11条11・12・14丁目、発寒12条4・5丁目、発寒12条11～14丁目、発寒13条4・5丁目、発寒13条11～14丁目、発寒14条4・5丁目、発寒14条11～14丁目	北翔養護学校（発寒11条6丁目）

詳細　西区選挙管理委員会事務局　TEL(641)2400内線216～218

環境モデル区である西区では、次世代人材の育成を目的に、「こども西区民会議ネットワーク支援事業」を推進しています。
今月号では、大人に負けじと頑張る子どもたちの環境活動について、いくつかご紹介します。

水生生物観察会

琴似発寒川の自然に触れ、川の中にすむ生き物を調べる水生生物観察会。今年の夏は、発寒南、山の手南、福井野小学校の子どもたちがそれぞれ取り組みました。
普段は川の中に入る機会の少ない子どもたちも、生き生きとした表情で、ヤマメやフクドジョウ、ヘビトンボなどを見つけ、川や自然の大切さを学びました。

熱心に観察する子どもたち

アダプト・プログラム

4月号でもご紹介したアダプト・プログラム（道路などの清掃・美化活動）に参加しているのが、山の手、琴似、二十四軒小学校です。自分たちの住む街を、大切にし、きれいにしようと、熱心に頑張っています。内容も各校特徴があり、どのようなごみが多いか調査したり、清掃以外に花壇整備をするなど独自の活動を展開しています。

キャンドルナイト in(イン)琴似

夏至の夜、電気を消して、ろうそくの明かりの下、緩やかな時間を過ごす運動、キャンドルナイトに今年初めて参加したのが、琴似、二十四軒小学校。電気を消して地球温暖化防止に取り組もうと、手作りのポスターやろうそくを商店街に配るなど、自分たちをはじめ、多くの人にライトダウン（自主消灯）を呼び掛けました。

こども環境活動発表会

このような子どもたちの活動をつなぎ輪を広げようとするのが、「こども西区民会議ネットワーク支援事業」です。
その一環として、今年も、子どもたちによる活動発表会を西区PTA連合会と共催で開催します。
日時　平成18年12月9日(土)午前10時～正午。
場所　西区民センター（琴似2-7）。
内容　【第一部】作文、川柳・標語、ポスター表彰式。
【第二部】環境活動発表会。
その他　第一部入選作品を11月18日(土)から12月3日(日)まで、地下鉄琴似駅コンコース掲示板に展示します。
詳細　西区地域振興課TEL(641)2400内線238
【こどもエコnet(ネット)・リーダー会議】子どもが環境について意見交換するホームページ。
http://www.community.sapporocdc.jp/city/earth-nishi/bbs/